

[京都展・情報更新] 鳥取から京都へ巡回。井田、過去最大規模の展覧会がここで。

井田幸昌展「PANTA RHEI | パンタ・レイ — 世界が存在する限り」

2023.9.30|土|—12.3|日| 京都市京セラ美術館 本館南回廊2階

展覧会公式サイト <https://ida-2023.jp/>

2023年9月30日(土)–12月3日(日)の期間、京都市京セラ美術館にて、井田幸昌展「Panta Rhei | パンタ・レイ — 世界が存在する限り」を開催いたします。

本展は、画家・現代美術家の井田幸昌にとって初となる国内美術館での個展です。一貫して「一期一会」を自身の創作テーマとし、二度と出会うことのない「今」を表現する井田の、過去最大規模の展覧会となります。故郷、鳥取県の米子市美術館からはじまり、画家を目指すきっかけを作った京都市京セラ美術館へと巡回します。

京都展ではジェローム・サンスをキュレーターに迎え、鳥取(米子)展とは構成や内容を一部変えて展示します。これまでの絵画作品、立体作品、絵日記のように日々を綴った“End of today”シリーズ、家族、友人、著名人をモチーフに描いた“Portrait”シリーズなどの代表作から最新の作品まで、約350点のラインナップで紹介いたします。

この時、この場所でしか出会えない井田の芸術世界をご堪能いただければ幸いです。

展覧会名の“パンタ・レイ”とは？

“パンタ・レイ”とは「万物は流転する」を意味する古代ギリシャの哲学者ヘラクレイトスの言葉です。井田は「一期一会」をテーマに、移りゆく時のなかで存在する様々な、もの・こと・ひとの存在と関係性を一つ一つ拾い集め、自身の感じたリアリティを表現してきました。これはヘラクレイトスの言葉に通ずるものであり、さらには本展に対する井田の「これまでのキャリアの集大成であるとともに、新しい始まりでもある」という思いが、本展覧会名に込められています。これまでの井田作品が一堂に会する本展覧会“パンタ・レイ”では、井田自身の「変わり続けるもの」また「変わらないもの」を同時に感じていただけるでしょう。



①



左/井田幸昌氏 右/ジェローム・サンス氏 Photo by Koki Urano

[Profile] 井田幸昌 | Yukimasa Ida

1990年、鳥取県生まれ。井田は、彫刻家である父のアトリエで幼い頃から絵を身近に親しんできました。「一期一会」をテーマとし、絵画を中心に彫刻や版画など様々な分野で創作活動を展開し、国内を拠点に海外へも活躍の場を広げ、作品は国内外のコレクター、美術館に収蔵されています。2021年には Diorとのコラボレーションを発表するなど多角的に活動。同年、日本の民間人として初めて宇宙に滞在した前澤友作氏によって、作品《End of today - L'Atelier du peintre - (画家のアトリエ)》が国際宇宙ステーション (ISS / アイエスエス) に持ち込まれ、永久収蔵されたことでも注目を集めました。その芸術文化活動は広く文化の振興に功績があったとして2022年鳥取県文化奨励賞を受賞するなど多方面で躍進を続けています。



②

Photo by RK / (Instagram @rkrkrk)

NEW ジェローム・サンス | Jérôme Sans

国際的に活躍するジェローム・サンスが井田の作品をキュレーションします。

ジェローム・サンスは、キュレーター、文化振興の先駆者、芸術機関のディレクター。文化施設や展覧会の新しいモデルに対する先駆的かつ横断的なアプローチで国際的に知られています。パリのパレ・ド・トーキョーの共同設立者、北京の革新的なユーレンス現代美術センター（UCCA）のディレクターを務め、2000年台北ビエンナーレ、2005年リヨンビエンナーレ、2022年ベオグラード現代美術館でのエルヴィン・ヴルム展等、世界各地で数多くの大規模な展覧会を手がけています。最近では、2022年アリスア・クワデ、2023年ベルナル・ヴェネと共に、パリのヴァンドーム広場での屋外アート展示企画の立ち上げ、キュレーションを行っています。

NEW 見どころ

見どころ 1 過去最大規模の作品数

鳥取（米子）展からさらに展示作品数を増やし、約350点を超える作品を一堂に展覧する自身過去最大規模の展覧会は圧巻です。

見どころ 2 多様な表現

卓越した画力と色彩感覚の絵画群。そして、絵肌を感じさせるブロンズ像や木彫の立体作品。一貫して「一期一会」というコンセプトを追求し制作を続ける井田の多彩な表現をご堪能ください。

見どころ 3 展示構成

国際的キュレーター、ジェローム・サンス氏が井田の作品の魅力をさらに引き出します。作品をテーマやシリーズにわけ、7つの展示室で紹介します。展覧会タイトルにもつけた、過去から未来への流れとなる井田の「変わり続けるもの」また「変わらないもの」を同時に感じていただけるでしょう。

[開催概要]

京都展

井田幸昌展「Panta Rhei | パンタ・レイー 世界が存在する限り」
会場：京都市京セラ美術館 本館 南回廊2階（京都市左京区岡崎
円勝寺町124）

会期：2023年9月30日（土）－12月3日（日）

休館日：月曜日（祝日の場合は開館）

開館時間：10:00－18:00 ※最終入場は17:30まで

料金：企画チケット/前売りペアチケット 3,000円

一般 / 当日1,800円（1,600円）

大学・高校生 / 当日1,500円（1,300円）

中学生以下無料

*すべて税込 *（ ）内は前売、20人以上の団体割引料金 *障害者手帳等ご提示の方は本人及び介護者1名無料（学生証、障害者手帳等確認できるものをご持参ください）

*そのほか企画チケットあり

主催：京都新聞、京都市

協賛：富士機材株式会社、株式会社 小学館

協力：読売テレビ、Link Up Inc.、IDA Studio

お問い合わせ：

Tel. 075-771-4334（京都市京セラ美術館）

E-mail. info@ida-2023.jp（井田幸昌展「Panta Rhei | パンタ・レイー 世界が存在する限り」運営事務局）

[取扱プレイガイド]

一般発売：7月16日（日）10:00－

ローソンチケット（Lコード_51967）、セブンチケット、チケットぴあ（Pコード_686-574）、楽天チケット、イープラス

[書籍]

@ Loppi・HMV限定で、
直筆サイン入り「100年後への置き手紙」を販売中

@ Loppi

https://www.lawson.co.jp/campaign/lop_idayukimasa/

HMV

<https://www.hmv.co.jp/news/article/230427144/>



書籍

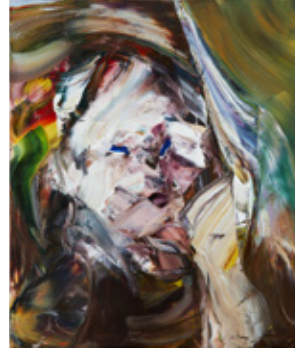
100年後への置き手紙

著：井田幸昌

回廊型の展示室を7つのルームにわけて構成します。

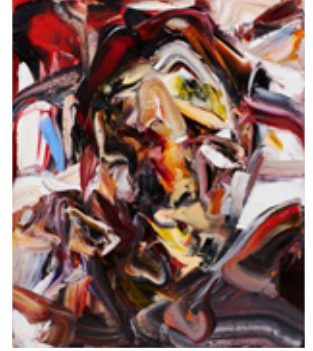
Room 1

井田の代表的な作品である「ポートレート」シリーズが鑑賞者を出迎えます。厚く塗り固められた絵の具、そして力強く美しい筆致で表現されているのは、井田がかつて出会ってきた人々の顔。「今」を生きる井田が出会い、この「一期一会」を逃すまいと描き残した、躍動感あふる作品群です。流動的なそのタッチにより、私たちが生きる時間そのものさえも表現されたポートレートが並ぶ、圧巻の空間です。



J,
2018, Oil on canvas,
194.0×162.0cm © IDA Studio Inc.

③

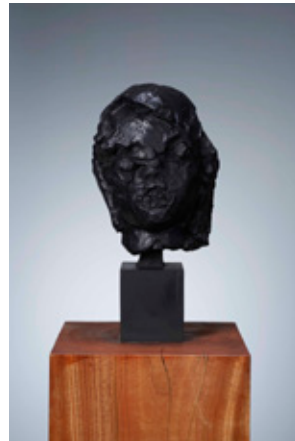


Jorgen,
2022, Oil on canvas,
194.0×162.0cm © IDA Studio Inc.

④

Room 2

ブロンズの彫刻作品が12体並びます。「End of today」絵画シリーズを立体化したポートレート作品を中心として展示します。絵画のような質感をもつ井田独自のブロンズ作品をご覧ください。



End of today Sculpture
- 5/5/2020 Self Portrait -,
2021, Bronze, 40.0×23.0×22.0cm
© IDA Studio Inc.

⑤

Room 3

具象絵画作品に焦点を当てた部屋です。近代巨匠の古典を思わせる具象絵画からは井田が常に過去に挑み、ペラスケスからピカソに至るまで、あらゆる芸術の巨匠と対峙してきたことを想起させます。具体的な表現からは、虚構や虚像といった抽象的なものへの疑問や探求が浮かび上がってきます。



Cinderella, 2017, Oil on canvas, 130.3×194.0cm © IDA Studio Inc.

⑥

Room 4

抽象絵画の部屋です。無限の多彩な色彩と、線の構成、そして絵具の持つ物質としての質量で、大いなる自然を表現しています。展示作品で壁はラッピングされ、井田の自然の中に没入するような体感をしていただけるでしょう。

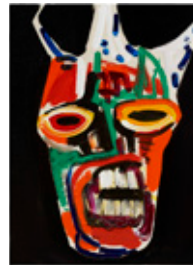


Monet's Garden,
2022, Oil on canvas,
194.0×162.0cm © IDA Studio Inc.

⑦

Room 5

井田が日々出会う人や風景を描いた「End of today」シリーズです。絵日記のように日々綴られてきた作品のなかから厳選された300作品を一堂に展示します。この作品群からは、その日、その時、その瞬間の出会いといった、私たちに日々起こり過ぎ去ってしまうような「奇跡」を捉えようとした、画家の生き様に会えるでしょう。365日を表現した展示構成は圧巻です。



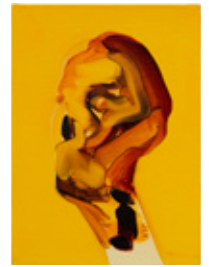
End of today
- 12/9/2022 Mask -,
2022 Oil on canvas,
33.3×24.2cm
© IDA Studio Inc.

⑧



End of today
- 2/18/2020 Self
Portrait -,
2020, Oil on canvas,
33.3×24.2cm
© IDA Studio Inc.

⑨



End of today
- 1/15/2023 Face -,
2023, Oil on canvas,
33.3×24.2cm
© IDA Studio Inc.

⑩

Room 6

木彫彫刻作品が並ぶ部屋です。荒々しく削りだされ、彩色をほどこされた大胆な表現の立体作品群は圧巻です。彫刻表現と絵画表現を往来しながら生まれた画家の生み出す彫刻作品群を体感いただけます。



A Head,
2023, Wood and acrylic,
146.0×100.0×80.0cm © IDA Studio Inc.

⑪

Room 7

うす暗く演出した空間でご覧いただくのは、本展覧会にて初めて公開される大作《Last Supper (2022, Oil on canvas, 293.0×582.0cm)》です。多くの作家がモチーフともしてきた、世界で最も有名な作品のひとつであるレオナルド・ダ・ヴィンチ作《最後の晩餐》。この名画に、井田は現代を生きる画家として挑戦しています。井田の解釈により再表現された、現代の「最後の晩餐」をご覧ください。



Last Supper, 2022, Oil on canvas, 293.0×582.0cm, © IDA Studio Inc.

⑫

[広報用画像申込書] 井田幸昌 展「Panta Rhei | パンタ・レイ —世界が存在する限り」

①～⑫の画像を、広報素材としてご提供いたします。下記、申込フォームよりお申込ください。
※難しい場合は申込書に必要事項をご記入のうえ、広報事務局までご送付ください。



[広報画像申込フォーム] <https://forms.gle/wreA6fCdnNYmR9iu5>

(画像使用に際しての注意)

- 本展の紹介以外の目的での転用・二次使用はできません。
- 本展ご紹介記事には、必ず下記、タイトル、会期、会場名を明記してください。
- 基本情報、会期などの確認のため、ゲラ刷り・原稿の段階でお送りいただきますようお願いいたします。
- 展示作品は今後の諸事情により変更する場合があります。
- 掲載、放送後は、掲載誌、同録テープを、広報事務局へ1部お送り願います。

ご希望の画像に をお願いいたします。

No.	ご掲載時の画像データ表記 ※作品のサイズは省略可
1 <input type="checkbox"/>	© IDA Studio Inc.
2 <input type="checkbox"/>	Photo by RK / (Instagram @rkrkrk)
3 <input type="checkbox"/>	J, 2018, Oil on canvas, 194.0×162.0cm © IDA Studio Inc.
4 <input type="checkbox"/>	Jorgen, 2022, Oil on canvas, 194.0×162.0cm © IDA Studio Inc.
5 <input type="checkbox"/>	End of today Sculpture - 5/5/2020 Self Portrait -, 2021, Bronze, 40.0×23.0×22.0cm © IDA Studio Inc.
6 <input type="checkbox"/>	Cinderella, 2017, Oil on canvas, 130.3×194.0cm © IDA Studio Inc.
7 <input type="checkbox"/>	Monet's Garden, 2022, Oil on canvas, 194.0×162.0cm © IDA Studio Inc.
8 <input type="checkbox"/>	End of today - 12/9/2022 Mask -, 2022 Oil on canvas, 33.3×24.2 cm © IDA Studio Inc.
9 <input type="checkbox"/>	End of today - 2/18/2020 Self Portrait -, 2020, Oil on canvas, 33.3×24.2 cm © IDA Studio Inc.
10 <input type="checkbox"/>	End of today - 1/15/2023 Face -, 2023, Oil on canvas, 33.3×24.2 cm © IDA Studio Inc.
11 <input type="checkbox"/>	A Head, 2023, Wood and acrylic, 146.0×100.0×80.0cm © IDA Studio Inc.
12 <input type="checkbox"/>	Last Supper, 2022, Oil on canvas, 293.0×582.0cm © IDA Studio Inc.

貴社名:

お名前:

部署:

ご所属:

貴媒体名:

媒体種:

媒体発行・運営社名

サイトURL:

掲載号・露出予定日: 月号 (月 日号) / 月 日発売予定 WEBへの転載あり

TEL:

FAX:

E-MAIL:

[お問い合わせ先]

[取材・広報に関するお問い合わせ]

井田幸昌 展「Panta Rhei | パンタ・レイ —世界が存在する限り」 広報事務局 (ネネラコ内) 〒531-0072 大阪市北区豊崎3-15-5 TKビル
Tel. 06-6225-7885 Fax. 06-7635-7587 ida-2023@nenelaco.com

[それ以外のお問い合わせ]

井田幸昌 展「Panta Rhei | パンタ・レイ —世界が存在する限り」 運営事務局 Contact: info@ida-2023.jp